

作成日 1998年 4月 7日  
改訂日 2017年 3月 10日

## 安全データシート

### 1. 製品及び会社情報

製品名 : AE-100

推奨用途及び使用上の制限 : 空気ろ過用フィルタろ材

会社名 : 日本バイリーン株式会社

住所 : 茨城県古河市北利根7番地

担当部門 : 技術開発本部 第三技術部

電話番号 : 0280-92-7561

整理番号 : 空M20502

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類区分 : 成形品としては知見なし。

### 3. 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区別 : 非該当 (成形品)

化学名 (一般名) : 不織布

	成分	化学名 (化学式)	CAS番号
繊維	ポリメタフェニレンイソフタルアミド	$[\text{HN}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{NHOC}-\text{C}_6\text{H}_4-\text{CO}]_n$	25765-47-3
接着剤等	臭素化エポキシ樹脂とポリアミン縮合物	—	—

危険有害成分 : 該当なし。

危険有害不純物 : 知見なし。

### 4. 応急措置

吸引した場合 : 加熱したガスを吸入した場合は直ちに空気の新鮮な場所に移動させ、安静にして保温につとめ医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 : 清潔な水で洗い流す。

目に入った場合 : 清潔な水で十分に洗い流す。  
異常がある場合には眼科医師の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : できるだけ吐き出し、異常がある場合には医師の手当てを受ける。

## 5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水、泡、炭酸ガス、粉末消火剤等  
 使ってはならない消火剤 : 特になし。  
 火災時特有の危険有害性 : 燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素、臭素化合物、窒素酸化物及びその他の炭化水素ガスが発生する可能性がある。

## 6. 漏出時の措置

- 人体に対する注意事項（保護具及び緊急時措置） : 固体の為、漏出はしない。  
 環境に対する注意事項 : 固体の為、漏出はしない。  
 回収、中和（封じ込め及び浄化の方法・機材） : 飛散した場合は一般の掃除用具で掃き集め回収する。

## 7. 取扱い及び保管上の注意

## 取扱い

- 技術的対策（局所排気・全体換気など） : 特になし。  
 安全取扱注意事項（粉塵の発生防止など） : 乱暴に取り扱ったり落下させないこと。  
 作業場では火気をみだりに使用することを避け、整理整頓に努めること。

## 接触回避

: 特になし。

## 保 管

## 安全な保管条件

- 技術的対策 : 特になし。  
 混触禁止物質 : 特になし  
 安全な容器包装材料（推奨材料及び不適切材料） : 紙、ポリシート  
 保管するにあたっては地域の条例に従い、保管する。

## 8. ばく露防止及び保護措置

## 保護具

- 呼吸用保護具 : 加工時に粉塵が発生する場合は防塵マスクを使用する。  
 手の保護具 : 保護手袋を着用する。  
 目の保護具 : 保護眼鏡を着用する。  
 皮膚及び身体の保護具 : 特に必要なし。状況により着用する。

## 9. 物理的及び化学的性質

- 物理的状態、形状、色など : 黄色繊維シート（マット状物）  
 臭い : 特になし。  
 沸点、初留点及び沸騰範囲 : 固体の為、データなし。  
 引火点 : 知見なし。

燃焼又は爆発範囲	: 知見なし。
蒸気圧	: 固体の為、データなし。
比重（相対密度）	: 7.5～14 kg/m <sup>3</sup>
自然発火温度	: 知見なし。

#### 10. 安定性及び反応性

反応性	: 通常の取り扱いにおいては安定である。
危険有害反応可能性	: 通常の取り扱いにおいては安定である。
避けるべき条件（静電放電、衝撃、振動等）	: 火気との接触を避ける。
混触危険物質	: 特になし。
危険有害な分解生成物	: 燃焼により一酸化炭素、二酸化炭素、臭素化合物、窒素酸化物及びその他の炭化水素ガスが発生する可能性がある。

#### 11. 有害性情報

急性毒性	: 知見なし。
皮膚腐食性・皮膚刺激性	: 知見なし。
眼に対する重篤な損傷性・眼刺激性	: 知見なし。
呼吸器感作性又は皮膚感作性	: 知見なし。
生殖細胞変異原性	: 知見なし。
発がん性	: 知見なし。
生殖毒性	: 知見なし。
特定標記臓器・全身毒性	
単回暴露	: 知見なし。
反復暴露	: 知見なし。
吸引性呼吸器有害性	: 知見なし。

#### 12. 環境影響情報

生態毒性	: 知見なし。
残留性・分解性	: 知見なし。
生態蓄積性	: 知見なし。
土壌中の移動性	: 知見なし。
オゾン層への有害性	: 知見なし。

13. 廃棄上の注意

製品（残余廃棄物）：産業廃棄物の廃プラスチック類に該当する。

廃棄する場合は地方自治体の法規に準じて焼却あるいは埋め立てにより処理する。焼却する場合は大気汚染防止条例等の諸法令に適合した処理を施して焼却する。

汚染容器及び包装：特になし。

廃棄するにあたっては、地域の条例等に従い、廃棄してください。

14. 輸送上の注意

国内規制：なし。

15. 適用法令

化学物質排出把握管理促進法（2012年改正）

第一種指定化学物質：該当なし。

毒物及び劇物取締法：該当なし。

労働安全衛生法（2012年改正）

通知対象物質（57条の2）：該当なし。

16. その他の情報

改訂履歴：1999年 8月 5日 作成  
2016年 9月 2日 JIS Z 7253:2012対応様式に準拠  
2017年 3月10日 適用法令修正

記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づき作成したものであり、新しい知見により改訂されることがあります。また、注意事項は通常の取扱いを対象としたものですので、特殊な取扱いをする場合にはその用途、用法に適した安全対策を実施の上、使用してください。記載内容は情報提供であり、保証するものではありません。なお、当該製品は不織布（シート、フィルム等の一定形状を有する粉状又は粒状でない固体）であり、SDSの対象外となっています。